

三ニコミ紙を軸とした地域貢献活動

北海道新聞釧路駅前・阿部新聞店 所長 阿部昌雄

ミニコミ紙発行を中心に 地域に密着した多彩な活動

- 実施期間
1990年4月～
- 実施地域
北海道釧路市、釧路町
- 活動概要
北海道釧路市の北海道新聞釧路駅前・阿部新聞店所長の阿部昌雄さんは、1990年4月からミニコミ紙「きりっと」を隔月（偶数月）に発行し、読者に届けている。

今年4月で108号を迎えたミニコミ紙の発行を軸として、フリーマーケット「きりと市」、独居老人への声掛けをする安心サポート、除雪や無料で相談を受け業者紹介の手伝いをするお助けサービス、車椅子の無料レンタルなどのさまざまな地域活動を行っている。

フリーマーケットの収益はすべて寄付し、昨年は日本赤十字社を通じて東日本大震災被災地に寄付している。

＊

阿部昌雄（あべ・まさお）



「きりっと」2012年4月号 (Vol.108) 7面



北海道新聞釧路駅前・阿部新聞店ホームページより



北海道新聞 2012年7月17日付夕刊

◎ミニコミ紙「きりっと」





2012年8月号 (Vol.110) 4~5面



2011年11月号 (Vol.105) 2面

2012年8月号 (Vol.110) 1面

古新聞紙からの花や苗木のポット作り

秋田魁新報西目販売所 店主 加賀孝司

回収した古新聞を再利用した 環境を考えた取り組み

●実施期間

1996年～（前店主が95年から開始）

●実施地域

秋田県由利本荘市

●活動概要

秋田県由利本荘市の秋田魁新報西目販売所店主の加賀孝司さんは、1996年から古新聞をゴミステーションに運ぶことが困難な高齢者からの要求をきっかけに、回収した古新聞を使ったフラワーポット作りに取り組んでいる。

古新聞を季節の花と交換したり、ポット作りの体験学習として地域の公民館や学校の授業、障害者施設などで製作を指導している。前店主が95年から始めた取り組みを引き継いでいる。松林再生のため、東日本大震災被災地である宮城県閑上地区に松の苗木311本をポットに移植し持参した。ポット作りに参加した子どもたちから感謝の声が寄せられている。

*

加賀孝司（かが・たかし）



秋田魁新報 2005年2月19日付



秋田魁新報 2012年6月8日付

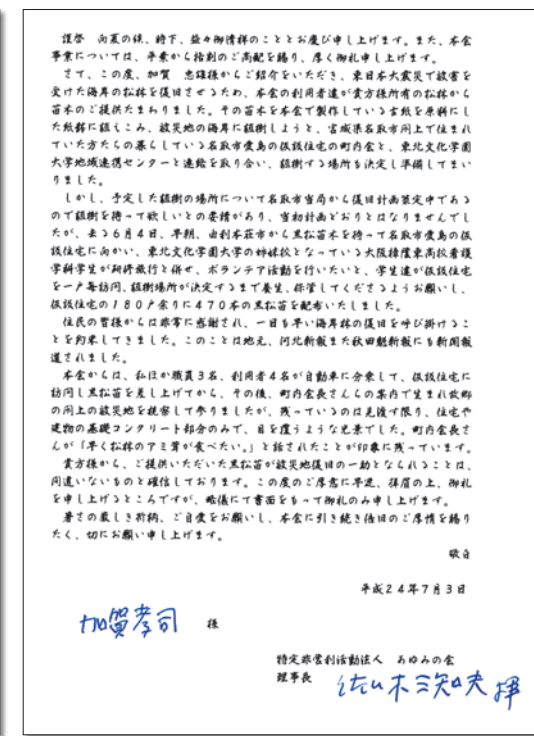
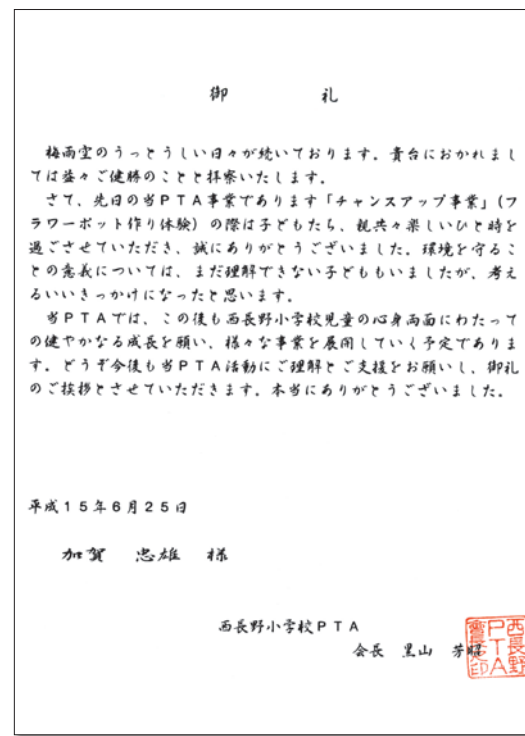
■苗木作りの様子



■フラワーポット作りの様子



■寄せられた礼状



フラワーポット

絵本等の読み聞かせを中心とする 手づくり娯楽事業活動

山形新聞鮭川専売所 所長 鈴木ヨシ子

絵本の読み聞かせをはじめとする さまざまな娯楽事業を地域住民に提供 地域に根差した活動

●実施期間

2000年～

●実施地域

山形県最上郡鮭川村、新庄市
および最上地域

●活動概要

山形県最上郡鮭川村の山形新聞鮭川専売所所長の鈴木ヨシ子さんは、読み聞かせ組織「どんぐり母さん」を結成した2000年から、鮭川村、新庄市および最上地域で、毎月4回、新庄市の小学生や中学生を対象に絵本の読み聞かせなどを行っている。

また、鈴木さんは04年に結成したボランティアグループ「こすもすの会」のリーダーとしても絵本の読み聞かせをはじめ、寸劇、詩吟、日本舞踊、映画上映等の娯楽事業を実施し、販売区域にとどまらず広く活動を行っています。

鈴木さんの詩吟で鍛えた声による読み聞かせは、メリハリがあって聞きやすいと好評価を得ている。

*

鈴木ヨシ子（すずき・よしこ）

■地域貢献活動の概要

「山形新聞鮭川専売所」は部数千部弱で、山形県鮭川村を販売区域とする販売店です。人口4,900人の同村は山形県北部に位置し、一帯の最上郡は県内有数の豪雪地帯です。高齢化、過疎化も激しく、子どもの存在は地域の光です。

同店所長、鈴木ヨシ子氏（67歳）は、ボランティアグループ『こすもすの会』（会員40人）の代表を務め、販売区域に留まらず広く活動を行っています。同会は平成16年に結成され、絵本の読み聞かせを始め、寸劇、詩吟、日本舞踊、映画上映等、手づくり娯楽事業を幅広く、実施してきました。スーパーなど大型商業施設が1店もない同村で、学校や介護施設など要請に応じて訪問・開催する活動は、子どもから高齢者まで広く楽しまれています。

■「どんぐり母さん」活動について

子供達の読書離れが問題化され、学校でも色々取り組み組んでいるようですが、私も昨年から沼田小で読み聞かせをやっております。若いママさん達が学校で、仕事に行く前の三十分を子供達の為に読み聞かせを頑張っているのを見ると、私達おばあちゃん世代は時間にもゆとりがあるのでは？それを少し地域の子供達の為に使えたらとても素晴らしい人生になるのではない



子供に夢を

鈴木ヨシ子

かと思っています。学校帰りの子供達が「さよなら」と本読みのおばさんに声をかけてくれます。こういう何でもない積み重ねが信頼となり温かな町内となっていくのではないのでしょうか。他人の為に少し時間を使ってみませんか。

新庄市議会だより「私のひとこと」(平成14年12月号)より

■読み聞かせ中の鈴木所長（会場は新庄市立沼田小学校）



2012年5月14日



2010年2月8日

■読み聞かせに使用している絵本類～所長宅の本棚から



2012年5月14日

湘南絵てがみ大賞 「がんばろう、日本。がんばろう、東日本。」

湘南読売会

被災者の心に届けた 東日本大震災被災地への 応援メッセージを送る活動

●実施期間

2011年5月～9月

●実施地域

神奈川県藤沢、横須賀、鎌倉、
逗子、茅ヶ崎、三浦の6市と葉
山、寒川の2町

●活動概要

湘南読売会では、毎月2回発
行しているミニコミ紙「湘南よ
みうり」を通じて、14回目とな
る「湘南絵てがみ大賞」を「がん
ばろう、日本。がんばろう、東
日本。湘南から応援しています」
をテーマとして、2011年5月か
ら9月の間、東日本大震災被災
地に対する応援メッセージの公
募を実施したところ、400通の
応援絵てがみが寄せられた。

そこから選んだ120通を、仙
台市と石巻市を結ぶJR仙石線
の車内中吊りで掲示したところ、
乗客からは「みなさんの応援が
力になります」などの声が寄せ
られ、多くのメッセージを宮城
県の方々に伝えた。

*

湘南読売会＝神奈川県藤沢、横須
賀、鎌倉、逗子、茅ヶ崎、三浦の
6市と葉山、寒川の2町の8販売所
の店主で組織。田中正司（たなか・
まさし）会長。

■「湘南絵てがみ大賞」募集チラシ

「がんばろう、日本。がんばろう、東日本。」
湘南から応援しています！

第14回
湘南絵てがみ大賞
絵てがみで
応援メッセージを
送ろう！

毎月20日締切

募集要項

テ マ 「がんばろう、日本。がんばろう、東日本。湘南から応援しています！」
規 格 ハガキサイズ(用紙・画材自由)・複数枚応募可
応募資格 どなたでも応募可
締 切 毎月20日締め

①届いた分、順次、被災地に送ります。
②応募作品のコピーを、「湘南絵てがみ大賞」共催の「湘南よみうり新聞
社」の社屋ガラス壁面に、随時、貼り出します。
③応募作品の一部を地域新聞「湘南よみうり」の紙面に毎月掲載します。
絵てがみはそのまま被災地に送られますので、個人情報については、公開
可能な事項のみをお書きください(裏面左下、作品ごと)。

注 意 ●学校・団体の方へ
ご担当者のご連絡先を必ずご記入ください。 応募は下記まで。

※応募作品の著作権は主催者に帰属します。 ※未発表の自作品のみに限ります。
※応募作品の返却には応じかねます。カラーコピー等をお取りの上、ご応募ください。
◀昨年度応募作品より/テーマ「家族へ」

主催 「湘南絵てがみ大賞」実行委員会
共催 (株)湘南よみうり新聞社

後援 (予定)
●郵便局(湘南エリア) ●藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町、鎌倉市、逗子市、
葉山町、横須賀市、三浦市 ●教育委員会(上記各市区町) ●観光協会(上
記各市区町) ●商工会議所(藤沢市、茅ヶ崎市、鎌倉市、横須賀市、三浦市)及
び商工会(寒川町、逗子市、葉山町) ●湘ジェイコム湘南 ●JCN鎌倉
●FMレディオ湘南 ●FMブルー湘南 ●鎌倉FM ●湘南読売会ほか

応募問合せ
(株)湘南よみうり新聞社内
「湘南絵てがみ大賞」実行委員会
〒251-0052 藤沢市藤沢496藤沢森井ビル1F
Tel.0466(50)5088
Fax.0466(50)5077
http://www.shonan-yomiuri.co.jp

■ミニコミ紙「湘南よみうり」の関連記事

**湘南絵てがみ大賞
湘南から被災地へエールを送ろう**

たくさんさんの絵てがみ
ありがとうございました。

皆さまから送っていただいた
絵てがみは約400通。無事に
被災地にお届けいたしました。
一部は7月末に福島県山形市の
避難所へ、9月には宮城県仙台
市へ届けました。

「届いたかったです。皆さま、
ありがとうございました。」
と、お礼の言葉をいただきました。

「中吊りになった絵てがみ」
JR仙石線は、東日本大震災の
津波で、線路や駅舎などが流れ
壊滅的な被害を受けました。そ
の様子はテレビで中継され、記
憶に残っている方も多いはず。
現在、一部区間を除き、再開し、
仙台方面へ通っています。現在
は、仙台方面へ通っています。
仙台方面へ通っています。
仙台方面へ通っています。

「仙台のメイン通りに掲示」
仙台市青葉区の中江保育園から、大
きな絵てがみ2枚が「湘南絵てがみ大賞実行委員会」
事務局である湘南よみうり新聞社に届きました。

被災地を応援しようと湘南地域を中心に皆様からお
寄せいただいた絵てがみを仙台にお届けしたのです
が、その中で読売新聞の宮城版を通じて送って
いただいたものです。皆様の温かいお気持ちに感謝し、
ご紹介いたします。

「湘南よみうり」2011年10月号
(vol.388)

宮城県仙台市の保育園から、お礼の絵てがみが届きました

「湘南の皆さん、応援ありがとう」

大きな絵てがみ、ありがとうございます。

園児たちの絵てがみは、湘南よみうり新聞社の社屋ガラス壁面に1月5日(木)まで展示中です。ぜひご覧ください。

「湘南よみうり」2011年12月号
(vol.390)

■大きな絵てがみの作製風景

